

保護者・ご家族
スタッフの皆様

法人便り 十一月号

霜月 November



令和 7 年 10 月 30 日
社会福祉法人聖母の家
理事長 植木 存

去る 10 月 19 日の『聖母の家まつり』は、盛会のうちに幕を閉じることができました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために暫く休止していた『聖母の家まつり』の再開復活は全ての人の喜びの日となりました。

利用者の皆さんには、ご家族そろっての愉しく嬉しい場であると共に、さまざまな人たちとの交流のひとつとなりました。

企画から当日運営に至るまで力を発揮してくださった実行委員のスタッフの皆さん、多くのボランティアの方々、地域・近隣の方々、そして保護者ご家族の皆さまのご支援ご協力の賜物です。

お世話になりました。お疲れさまでした。心より御礼と感謝を申し上げます。

早いもので、霜月と呼ばれる 11 月となりました。

まだ、霜はありませんが、秋の露が目立つようになりました。



春は「麓から頂へ」、秋は「頂から麓へ」と移ろいます。晩秋から冬へと差し掛かるこれからの時季、気温の低下にともなって体調管理が大切になってきます。

インフルエンザの流行期は、例年より早くなっているようです。

また、気温の急激な低下による喉の渇きや痛みが増えています。

スタッフ一同、利用者の皆さんの生活を、いつも気にかけて見護っていきます。

保護者・ご家族の皆様におかれましても、くれぐれも体調管理とご自愛のほどお元気にお過ごしください。

今後ともご支援・ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

